

2023年7月28日

報道関係各位

マンダリン オリエンタル 東京 「ヴェンタリオ」がインターナショナル料理として再始動！

「マンダリン オリエンタル 東京」（東京都中央区日本橋室町、運営：マンダリン・オリエンタル東京株式会社、総支配人：ポール・ジョーンズ）は、新型コロナウイルスの影響でクローズしていた「ヴェンタリオ」が約3年ぶりに新しいコンセプトのもと、営業を再開しておりますこと、お知らせいたします。

25m におよぶ吹き抜けが特徴的で、自然光が差し込む開放感あふれるアトリウムに位置する「ヴェンタリオ」は、ビュッフェスタイルの地中海料理から、プリフィックスコースのインターナショナル料理を提供するダイニングへと生まれ変わり、2023年5月末に再始動しました。



インターナショナル料理「ヴェンタリオ」料理イメージ

新しく生まれ変わった「ヴェンタリオ」を率いるのは、さまざまな人種と文化が融合するモーリシャス出身で、日本をはじめ、インドネシアやモロッコなどのさまざまな国で料理人としての経験を積んだシェフ、ヴィンセント・ワン (Vincent Wan)。

ヴィンセントの料理に対する哲学は『生命をつなぐための食事』。「私たちが生きるために欠かせない食事と文化は深くかかわり、食文化はその人がどこからやってきたのか、それぞれのストーリーを教えてください」と、ヴィンセントは述べます。さらに、「一皿一皿の料理は、多くの人の思いや、その土地ならではの文化や環境など、さまざまな恵みを受けて作りあげられています。その一方で、レストラン業界では完璧な一皿に仕上げるために多くの食品ロスが発生している現状も見逃せません。このような問題に向き合い、私たちはビュッフェスタイルからプリフィックスコースに転換したり、規格外の野菜を積極的に使用したりするなど、食品ロスを削減するための取り組みを積極的に実施しています。また、購買課チームと連携し、サステナブルな食材の調達にも力を入れており、これを実現できるのは、日本各地の情熱を持った生産者の皆さまの努力があってこそだと思っています」と続けます。

「ヴェンタリオ」では、“サステナブルフード”を提供することを目指しながら、世界各国の食文化から得たインスピレーションと、日本各地の選りすぐりの生産者から届く旬の食材が会うことで生み出される料理の数々をお届けしています。例えば、水産資源と漁業のサステナビリティを推進している生産者から届く、北

「マンダリン オリエンタル 東京」とは

マンダリン オリエンタル日本初のホテルとして、2005年12月2日、東京日本橋に開業しました。グループの理念「立地する土地柄と文化に敬意を表するホテルづくり」をハード面はもちろんソフト面でも実現。館内デザインには「森と水＝日本の自然」をモチーフに和の趣を取り入れ、スタイリッシュな中にも安らぎに満ちたラグジュアリーな空間を作り出しています。38階建の日本橋三井タワー高層階に位置するゲストルームは全179室。50㎡以上のゆとりあるゲストルームからは、東京を眼下に見渡す眺望をお楽しみいただけます。館内には、充実した施設と数々の受賞歴を誇る直営スパ、12の料飲施設、グランドボールルーム(1)、バンケットルーム(4)、ミーティングルーム(6)、チャペルなどを完備しています。開業以来数々の世界的な賞やランキングに輝いております。

mandarinoriental.co.jp/tokyo

INSTAGRAM: mo_tokyo FACEBOOK: MandarinOrientalTokyo

マンダリン オリエンタル 東京の主な受賞歴

2023年、世界で最も影響力のあるピッツェリア専門ガイド『50 Top Pizza』による「50 Top Pizza Asia Pacific 2023」で、ランキング1位を獲得(ピッツァバー on 38th)。

2023年、9年連続で米国の格付け会社『フォーブス・トラベルガイド』より、「ホテル部門」・「スパ部門」共に最高評価の5つ星を獲得。

2022年、『ミシュランガイド東京 2023』にて6年連続ビブグルマン評価 (ピッツァバー on 38th)。

2022年、『ガンベロロッソ』による『世界のトップ・イタリアンレストラン』2023年版にて、ピッツェリア部門の3スライスを受賞(ピッツァバー on 38th)。

「マンダリン オリエンタル ホテル グループ」とは

数々の権威ある賞に輝くマンダリン オリエンタル ホテル グループは、世界で最もラグジュアリーなホテル、リゾート、レジデンスを展開しています。アジアをルーツにグローバルブランドへと成長を続け、現在24カ国・地域において、オリエンタルヘリテージと、立地する土地の文化や独自のデザインを反映する36のホテルと9のレジデンスを運営しています。マンダリンオリエンタルは、今後もホテルやレジデンスの開発を計画しています。マンダリン オリエンタルは、ジャーディン・マセソン・グループの傘下に属します。

mandarinoriental.com

< 報道関係からの本リリースに関するお問い合わせ先 >

マンダリン オリエンタル 東京 コミュニケーションズ: 信田(しだ)

Email: motyo-pr@mohg.com

Direct Line: 03-3270-8960/ 03-3270-8800 (代表)

〒103-8328 東京都中央区日本橋室町 2-1-1

URL: mandarinoriental.co.jp/tokyo